

第 30 回生研 TSFD シンポジウム

「乱流シミュレーションと流れの設計 – 気候変動と流れの解析」 プログラム

【日時】 2015 年 3 月 12 日(木) 9:30~17:10

【場所】 東京大学生産技術研究所 (駒場リサーチキャンパス) An 棟 3 階 大会議室 An301・302

※一般講演の持ち時間 30 分 (発表 20 分、質疑応答 10 分)

9:30 開会の挨拶 加藤信介 (東京大学)

9:40 ~ 10:30 基調講演 司会 : 大岡龍三 (東京大学)

温暖化ダウンスケーリングによる都市気候の将来予測

飯塚悟 (名古屋大学)

10:30~12:00 一般講演セッション 1 司会 : 大島まり (東京大学)

1 km を切る解像度での全球大気シミュレーション

宮本佳明, 梶川善幸, 吉田龍二, 八代尚, 山浦剛, 富田浩文 (理化学研究所)

粒径分布を持つ雲粒の乱流クラスタリングを考慮した雲のレーダ反射強度の数値解析

松田景吾, 大西領, 高橋桂子 (海洋研究開発機構)

力学的ダウンスケーリングによる近未来標準気象データの試作

有馬雄祐, 大岡龍三, 菊本英紀 (東京大学), 山中徹 (鹿島建設)

----- 昼休憩 1 時間 20 分 -----

13:20~15:20 一般講演セッション 2 司会 : 北澤大輔 (東京大学)

危険物質の大気拡散時における観測値からの放出量推定に関する研究

金敏植, 加藤信介, 大場良二, 大浦理路 (東京大学)

海中防波堤による津波抑制の数値的研究

堀内久史, 山本誠 (東京理科大学)

MPS 法に基づく固気液三相流計算手法の開発

高橋亮平, 山本誠 (東京理科大学)

LES データベースを用いた都市キャニオン内外における RANS の予測精度評価

中島慶悟, 大岡龍三, 菊本英紀 (東京大学)

----- 休憩 20分 -----

15:40~17:10 一般講演セッション 3

司会：加藤千幸（東京大学）

乱流境界層の空間発展に対する局所的制御の影響

長谷川洋介（東京大学）, Alexander Stroh (Karlsruhe Institute of Technology), Phillip Schlatter (KTH Royal Institute of Technology), Bettina Frohnafel (Karlsruhe Institute of Technology)

鉛直加熱平板に形成される空間発達型自然対流境界層のラージエディシミュレーション

中尾圭佑, 服部康男, 須藤仁（電力中央研究所）

宇宙空間物理現象への乱流モデルによるアプローチ：

ダイナモ, 磁気リコネクションと太陽風乱流

横井喜充（東京大学）

17:30~ 懇親会

東京大学生産技術研究所 An 棟 1 階 カポ・ペリカーノ

【開催場所情報】

東京大学駒場リサーチキャンパスへのアクセス：<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/access.html>

同キャンパス内の地図：<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/campusmap.html>



駒場リサーチキャンパス内配置図

(シンポジウム開催場所：An 棟 3 階大会議室 An301・302)